

# 地域的祭祀の起源と機能

守山市小津神社祭祀圏を事例に

小島道裕

The Origin and Function of Regional Festivals: Festival Zones at Ozu Shrine, Moriyama City

はじめに

- ① 小津神社の歴史と祭祀
  - ② 祭祀圏とその要因
  - ③ 祭祀の主体
- むすび

## 【論文要旨】

滋賀県守山市所在の小津神社祭祀圏を素材に、地域的祭祀の歴史的な背景を考察する。祭祀圏の地域が決定される要因としては、荘園、水利圏、交通路などが考えられるが、具体的に検討すると、いずれも祭祀圏全体に共通するものではなく、その地域を決定する要因としては単一では不十分であり、複合した要因によるものと考えられる。次に祭祀を担った主体の問題から考えると、土豪層の関与は間違いなく、またこの地域では一向一揆等の土豪層を中心とする組織も見られるが、祭祀圏を土豪層の連合から説明することにも無理がある。

そこで当時の村落の状況に目を向けると、十五世紀頃には集落が移転して、在地領主と百姓の惣の共同により、現在に続く新しい集落が成立する現象が広範に見られる。この百姓の惣が、このような集落を基盤として新たに成立した地域社会において、様々な地域的問題の解決のために連合し、地域的共同体を形成して、その象徴として地域

的祭祀が行われたのではないかと考えられる。ここに地域的祭祀の直接的な起源と機能を求めることができる。